

# 会 議 録

## 1 会議名

第1回上越市自立支援協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 会長の選任について（公開）
- (2) 平成26年度部会の計画について（公開）
- (3) 余暇支援について（公開）

## 3 開催日時

平成26年4月15日（火）午後3時30分から

## 4 開催場所

福祉交流プラザ2階 相談室6

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：丸山ひろみ、中屋万里子、中村淳、難波祐子、青木美代子、丸田明久、  
小黒修一、設楽なつ子、山川美香、佐藤正子、笠原芳隆、牛木秀人
- ・事務局：福祉課 小林係長、風間主任、山崎主事

## 8 発言の内容

(小林係長) ただ今から、平成26年度第1回自立支援協議会を開会いたします。本日は宮越委員、壘委員から欠席報告がありました。よって、上越市自立支援協議会設置要綱第6条第2項により半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告します。

前回の会議で青木会長が退任されましたので、丸山副会長から議事を進めていただきたいと思います。

(丸山副会長) それでは会長が決定するまで、議長を務めさせていただきます。

(1) 会長の選任について

(丸山副会長) 会長の選任の前に、委員の変更がありますので、事務局から報告をお願いします。

(小林係長) 人事異動により平成26年度から福祉課長が変わりましたので、設置要綱第4条により、委員も小菅委員から牛木委員となります。

(牛木委員) 牛木と申します。この春、人事異動により福祉課に参りました。一昨年の1年間福祉課、昨年は健康づくり推進課と在籍して、今年また福祉課の配属となりました。微力ではありますが、よろしく申し上げます。

また、今年度は、上越市の障害者計画と障害者福祉計画を一带として策定することとしています。この計画の策定に対して、皆様からご意見をいただきたいと思います。

(丸山副会長) それでは、会長の選任に入らせていただきます。

事務局から説明をお願いします。

(小林係長) 設置要綱第5条第2項「会長及び副会長は、委員の互選により定める。」こととなっておりますので、この場で決めていただきたいと思います。

(丸山副会長) どのように決めたらよろしいでしょうか。

(青木委員) 事務局一任でよろしいではないでしょうか。

(丸山副会長) 「事務局一任」の声がありましたが、よろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(丸山副会長) 事務局で案がありましたらお願いします。

(小林係長) 事務局としては、「笠原委員」からお願いしたいと思います。

(丸山副会長) 「笠原委員」にお願いしたいとの案ですが、よろしいでしょうか。

<拍手により承認>

(丸山副会長) それでは笠原新会長お願いいたします。

(笠原会長) 上越教育大学の笠原です。大学では教育であり、特別支援学校との関係はあっても福祉に関しての十分な知識はありませんが、議事の進行はさせていただけるかと思っておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

それでは、議事に入らせていただきます。

## (2) 平成26年度部会の計画について

(笠原会長) 今年度の各部会の計画がありましたらお願いします。

最初に「障害のある子どもを育てる部会」について、山川委員お願いします。

(山川委員) 親への支援も必要かと考えて、部会を立ち上げさせてもらい、(仮称)親子支援部会とさせてもらいたいと思います。

親と子に対して適切な情報や支援が行われているのか考えさせられるところがあります。もし必要な制度がないのであれば、作っていかねばいけないと思っています。

通学先やサービスなど選択ができるようになってきていますが、正しい選択ができているのか、サービスの内容と目的を理解しているのか、というところを認識してもらいたいと思っています。児童に関して言えば、放課後デイサービス、行動援護などすべてお任せしている状態もあります。そのようなことも理解してもらえるように、親に対してなんらかの働きかけをしていきたいと思っています。

(笠原会長) ありがとうございました。

ご意見・ご質問はありますか。無いようですので、「生活介護部会」(卒後の通所事業所の受け皿)について、中屋委員お願いします。

(中屋委員) 説明いたします。

<別紙卒後の通所事業所の受け皿について説明>

(笠原会長) ありがとうございました。

ご意見・ご質問はありますか。無いようですので、「住まい部会」について、事務局説明をお願いします。

(小林係長) 宮越委員が欠席ですので、宮越委員から事前に聞き取った内容を報告させていただきます。

名称は「住まい部会」となります。メンバーは、協議会委員から笠原会長、青木委員、宮越委員、その他にかなやの里の上野さん、保護者の方から宮沢さんから入っていただく予定でいます。事務局からは福祉課の山崎と小林で対応させていただきます。

今後の進め方ですが、最初に国の制度等の勉強をし、その後、国営の住宅の活用ができないか建築住宅課に相談しながら検討していく予定でいます。最終的には、既存のグループホーム等にとられることのない、住まいのあり方を作っていきたいという計画です。

(笠原会長) ありがとうございました。

勉強会をしながら検討していきたいとのことでした。続いて「地域移行部会」について、丸山委員お願いします。

(丸山副会長) 精神障害の方の精神病院から地域移行を特化して、地域移行部会を進めていきたいと思っています。メンバーは地域移行事業所の社会福祉協議会、つくしの里、夕映えの郷の3事業所と精神科の4病院、福祉課から入ってもらいたいと思っています。

地域移行を受け入れている事業所は少ない中、まだ制度の認識や調整の不足しているところがありますので、モデルケースを用いながら連携していきたいと思っています。

(笠原会長) ありがとうございました。

ご意見・ご質問はありますか。無いようですので、次に移らせてもらってよろしいでしょうか。

(小林係長) 部会追加の提案がありますので、中屋委員から説明をお願いしたいと思います。

(中屋委員) 昨年、放課後等デイサービスをしている児童発達支援管理責任者と、児童の相談員数名で連絡会を行ってまいりました。

部会を立ち上げて、引き続き議論していきたいと思っています。

<別紙放課後の過ごしについて説明>

(笠原会長) ありがとうございました。

これも部会ということではよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(笠原会長) それでは、5つ目の部会ということになります。

全体の協議会の中で、各部会の状況は把握できますか。

- (小林係長) 年に数回、進捗状況を協議会の場で報告させていただきます。その際には部会の代表の方、お願いいたします。
- (笠原会長) ほかになければ、次の議題に移らせてもらいます。  
余暇支援について事務局から説明をお願いします。

### (3) 余暇支援について

- (小林係長) 余暇支援という議題ですが、日中一時支援事業の成人の余暇について、協議をお願いします。  
<別紙日中一時支援事業（成人預かり・成人余暇）について説明>
- (笠原会長) 皆さんのほうでご意見がありましたらお願いします。
- (丸田委員) 日中一時支援は、預かりなのか、余暇なのか見極めが必要と思います。余暇でも、社会性を身につけるための目的であればよいと思います。
- (山川委員) 親に対して、目的をしっかりと謳ってあげないとわからなくなります。
- (丸田委員) 緊急で預かりを依頼したいときは、ショートステイを利用することになり、宿泊になります。日帰りで利用したい人のために、日中一時支援を利用できるようにしたほうがよいと思います。そのため、一概に土日の利用を制限することはできないと思います。
- (青木委員) 土日を余暇として利用する方は、社会的スキルを身につけるためとしていますが、平日ではできないのでしょうか。
- (中屋委員) 平日、就労している知的障害の方がいます。この方は休日の遊び方がわからないため、そういうスキルをつける必要があると思います。それによって、職場でも仲間ができ、継続した就労ができるようになります。  
土日の余暇と、日帰りの緊急一時的な預かりは、残しておく必要があります。
- (丸山副会長) 日中一時支援と言っても内容によって違いますので、整理が必要と思います。
- (丸田委員) 平日の余暇支援は、福祉サービスとは別に考えてよいと思います。
- (中屋委員) すべてを公的サービスで補うことが難しいと思います。
- (丸山副会長) 余暇まで福祉サービスとしてださなくてもよいと思います。
- (笠原会長) 今日のご意見をいただくということでもよろしいでしょうか。
- (小林係長) 今日のご意見を整理させてもらいたいと思います。
- (笠原会長) 情報をわかりやすくだしていくことも必要かと思います。

### 3 その他

- (笠原会長) 事務局でありましたらお願いします。
- (小林係長) 5点ほどお願いします。
- ①施設事業所ハンドブックについて
  - ②講演会時の意見について
  - ③4/15号の広報上越の掲載内容について
  - ④自立支援協議会及び施設利用状況ホームページの掲載について

⑤シッティングバレーボールについて

今回は5月13日火曜日15時30分から行います。よろしくお願いいたします。

(笠原会長) 本日はこれで終了といたします。ありがとうございました。

9 問合せ先

健康福祉部福祉課福祉係 TEL : 025-526-5111 (内線 1151)

E-mail : fukusi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。